

納入事例

平和会館ホール 様

平和推進の取り組みの拠点で多様な催し物に対応する
ハイスペックな音響システム。



音響調整室の DiGiCo “SD9”



平和会館ホール

プロセニアムのセンターに JBL PROFESSIONAL のラインアレイ
スピーカー “VRX932LA-1”、両サイドに “AM5215” を導入。



ラックに収められたパワーアンプ
“CTs 3000、CTs 2000”

■ 平和についての情報を発信する拠点施設

長崎の爆心地に設けられた平和公園にある原爆資料館は、“学びのゾーン” の中心施設として被爆の惨状をはじめ、原爆が投下されるに至った経過や核兵器開発の歴史、平和希求などストーリー性のある展示をしています。被爆の実相と長崎市民の平和への願いを広く発信し、平和推進の取り組みや平和学習の支援も行っています。

■ 多種多様な催し物に対応するハイスペックな機材群

原爆資料館と同じ敷地内にある平和会館ホール様は、716 人収容の多目的ホールです。主に語り部の方々が自らの被爆体験を修学旅行の学生さんへ伝えたり、講演会や各種イベントなどを行っています。移動可能な席を取り払うと軽スポーツの練習もでき、催し物にあわせた会場作りが可能です。多種多様な催し物に対応するため、新規に導入する機材にはハイスペックな機材が要求されました。コンソールは、コンパクトで圧倒的な信号処理能力を持つ DiGiCo の最新デジタルコンソール “SD9” を選択。大型のタッチスクリーンや機能ごとに色分けして点灯するラベルなど暗い環境でもオペレーションをサポートする優れた操作性が高く評価されています。プロセニアムには JBL PROFESSIONAL のラインアレイスピーカーシステム “VRX932LA-1” がセンターに 3 本、AE シリーズの最新モデル “AM5215” が左右に 2 本ずつ導入され、迫力あるサウンドを後方まで均一に届けます。これらのスピーカーをドライブするのが、AMCRON のパワーアンプ “CTs 3000” と “CTs 2000”。高い安定性で固定設備に定評があります。

音響エンジニアの川下祐司さんは、「今までの音質より数段アップし、お客さんからの御褒めの言葉を頂いています。」とシステムの評判を語っていただきました。

●お問い合わせ先

ヒビノ株式会社 ヒビノプロオーディオセールス Div.
ヒビノインターサウンド株式会社

TEL : 03-5783-3110
TEL : 03-5783-3882

HIBINO

hibino Group



▼平和会館ホール

〒 852-8117
長崎県長崎市平野町 7-8
TEL:095-844-1231
<http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/peace/japanese/abm/index.html>

【運用開始時期】

2011 年 1 月

【主要な納入機材】

機材	デジタル・ミキシングコンソール
ブランド名	DiGiCo
製品名	SD9
機材	スピーカーシステム
ブランド名	JBL PROFESSIONAL
製品名	VRX932LA-1、AM5215
機材	パワーアンプ
ブランド名	AMCRON
製品名	CTs 3000、CTs 2000